

奈院大安衛第1号
令和3年4月28日

生駒市長 殿

国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
学長 塩崎 一裕



令和3年度大学周辺のシロイヌナズナモニタリング調査について(報告)

標記のことについて、別添のとおり報告いたしますので、ご査収くださるようよろしくお願いいたします。

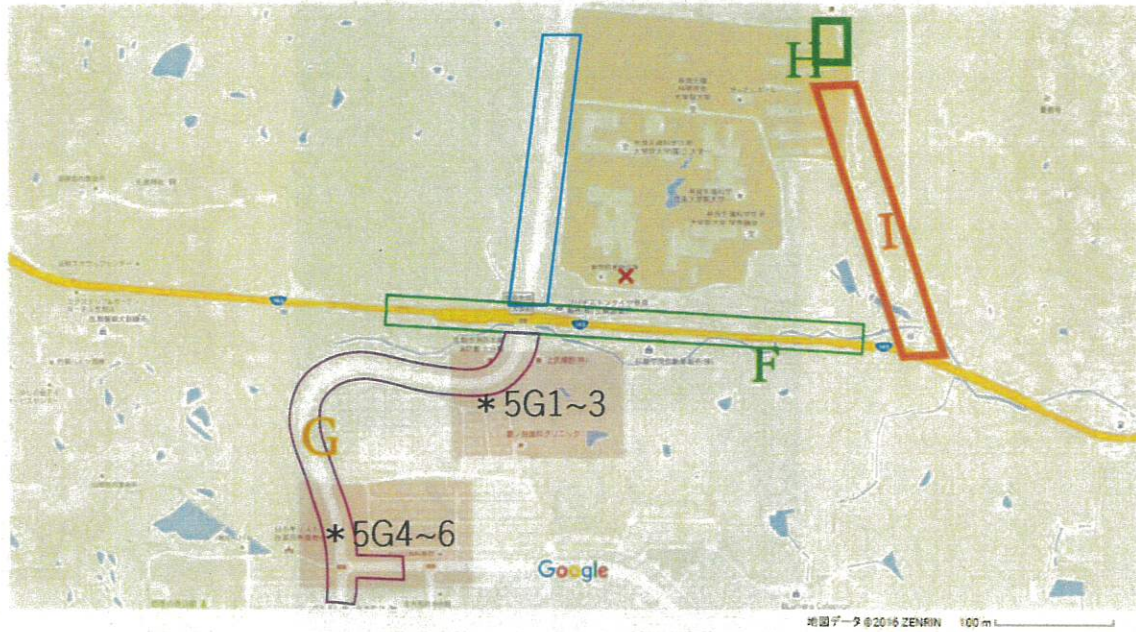
定期モニタリング報告書

報告日: 2021年4月9日

| | |
|----------|--|
| 作業名 | 大学周辺のシロイヌナズナモニタリング調査 |
| 作業日時 | 植物体採取 3月19日 ゲノムDNA調製 3月26日 PCR解析 4月8日 |
| 作業従事者 | 白川一(助教)、山崎将太郎(助教)、川邊陽文(博士研究員)、鈴木淳展(技術職員)(4名) |
| 作業内容 | 平成28年にシロイヌナズナ植物体の生育が認められた学外地点、学内グリーンラボおよびその周辺を巡視し、生育していたシロイヌナズナを採取した。採取したシロイヌナズナからゲノムDNAを調製し、遺伝子特異的プライマーを用いたPCRを行い、その遺伝型を特定した。 |
| 新たな漏出の有無 | 学内グリーンラボでシロイヌナズナの生育は確認されず、学外では自生種のみが生育していることを確認し、新たな遺伝子組換えシロイヌナズナ植物の漏出はないことを確認した。 |
| 備考 | 本シロイヌナズナモニタリング調査は毎年4月に実施する予定であるが、今年は気象条件を考慮し、3月に巡視および生育していたシロイヌナズナの採取を行った。昨年度と同様にFエリアについては周辺整備の影響により、シロイヌナズナ個体の生育は確認できなかった。また、Iエリアについても昨年度と同様にシロイヌナズナ個体の生育を確認できなかった。昨年までCol野生株が生育していたHエリアについても、巡視回数を増やして調査したが、シロイヌナズナ個体の生育は確認できなかった。 |
| 代表者署名 | 白川 一 |

遠藤 求

サンプリング（写真撮影）地点



5 G - 1



5 G - 2



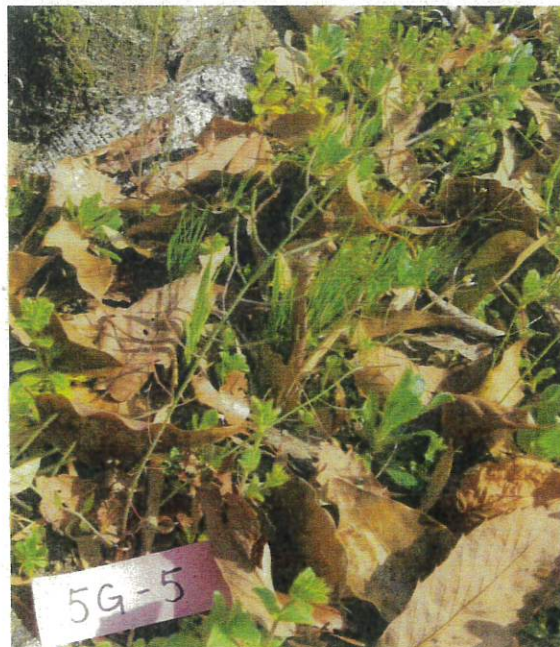
5 G - 3



5 G - 4



5 G - 5



5G-6

